

3) 財務諸表に対する注記

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- a 満期保有目的の債券……………償却原価法（定額法）によっている。
- b その他の有価証券
時価のあるもの……………決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

2. 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、当期末における退職慰労金見積額（選考委員退職金（500千円）を含む）を計上している。

3. 基本財産の増減額及びその残高

- 1) 当期における基本財産の増減はありません。
- 2) 基本財産の残高は次のとおりである。

(単位：円)

株式 ライオン(株)株券	
286,000株	75,000,000
投資信託（アライアンスハイブリッドビー）	10,000,000
定期預金（UBS 銀行）	10,000,000
基本財産合計	95,000,000

4) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	有価証券（ライオン(株)株式 286千株）	75,000,000	0	0	75,000,000
	投資信託（アライアンスハイブリッドビー）	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金（UBS 銀行）	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	95,000,000	0	0	95,000,000
特定資産	研究助成基金	259,453,728	17,000,000	0	276,453,728
	特定資産計	259,453,728	17,000,000	0	276,453,728

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
役員退職慰労引当金等	2,400,000	0	0	0	2,400,000
引当金計	2,400,000	0	0	0	2,400,000